

玲書館

第3回 環境書道展

「いのちの木」

～美しい樹木(国産ツキ板)に書く、絶滅危惧種たち～

開催式典・トークセッション
「みんなのいのちは守られているの？」

令和4年1月15日(土)
13時30分～15時
世田谷美術館内 講堂

〈登壇〉本郷浩二/前林野庁長官
宮林茂幸/東京農業大学客員教授
山本玲葵/玲書館主宰

入場は先着70名まで
(感染対策で入場制限がある場合がございます。)

国産檜、桐、杉、柾のツキ板に書く約250点のモジュール書
ツキ板の大板などに書く自然の恵みを謳った書
屋久島でこの夏実施のアウトフィールド書道
植樹活動の写真・映像も展示

令和4年1月12日(水)～16日(日)

AM10:00-PM6:00 ※最終日PM4:00

世田谷美術館 区民ギャラリーA (東京都世田谷区砧公園1丁目2番)

主催:日本文化書道院 玲書館

後援:林野庁、世田谷区、公益社団法人国土緑化推進機構

全国天然木化粧合単板協同組合連合会、高尾グリーン倶楽部

協力:NPO法人屋久島うみがめ館(環境省モニタリング調査団体)